

信州大学医学部附属病院 産婦人科に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2022年11月18日

「再発リスクが低い子宮体癌 IA 期に対する骨盤リンパ節郭清に関する観察研究」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部倫理委員会の承認を受け、医学部長の許可を得て実施しています。
この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

| | |
|-----------|---|
| 倫理審査承認番号 | 5690 |
| 研究課題名 | 再発リスクが低い子宮体癌 IA 期に対する骨盤リンパ節郭清に関する観察研究 |
| 所属(診療科等) | 産婦人科 |
| 研究責任者(職名) | 山田 靖(助教) |
| 研究実施期間 | 医学部長による許可日～2026年12月31日 |
| 研究の意義、目的 | 再発リスクが低い子宮体癌 IA 期で組織型が類内膜癌 G1、G2 である症例において、骨盤リンパ節郭清の有無による治療効果の違いを検証することを目的とします。再発リスクが低い子宮体癌 IA 期における骨盤リンパ節郭清の省略基準の確立に寄与すると考えられます。 |
| 対象となる方 | 2012年1月1日～2021年12月31日までの間に、信州大学医学部附属病院において IA 期で組織型が類内膜癌 G1 または G2 である子宮体癌症例に対して手術療法を施行した症例を対象とします。 |
| 利用する診療記録 | 術前診断、腫瘍径、筋層浸潤の有無、手術時の年齢・BMI・合併症・既往歴・手術データ(手術日、術式、手術時間、出血量、術中合併症)、入院期間、術後合併症、術後診断、再発や死亡の有無 |
| 研究方法 | 上記観察項目を診療録より収集し、骨盤リンパ節郭清を施行した群と施行していない群とに分けて、統計学的に比較検討を行います。 |
| 共同研究機関名 | 本研究は、信州大学のみで実施されます。 |
| 問い合わせ先 | 氏名(所属・職名): 山田 靖(産科婦人科・助教) 電話:0263-37-2719 |

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

当院外へ患者様を直接特定できる個人情報ができることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。